

子ども家庭支援システム構築業務委託における公募型プロポーザル方式による 受託候補者の選定結果について

「子ども家庭支援システム構築業務委託」における受託候補者の公募を行った結果、2団体から応募があり、「豊中市子ども家庭支援システム構築業務委託事業者選定審査委員会」での審査結果を踏まえ、以下のとおり受託候補者の選定を行いました。

今後、受託候補者と契約交渉を行った上で、随意契約の相手方とします。

1 件名

子ども家庭支援システム構築業務委託

2 履行期間

契約締結日から令和5年(2023年)2月28日まで

3 受託候補者

事業者名	株式会社 両備システムズ
所在地	岡山県岡山市南区豊成2丁目7番16号
代表者	代表取締役社長 松田 敏之
提案金額	16,126,000円

4 公募及び審査経過

(1) 公募経過

令和4年(2022年)

- ①実施要領等の公表；4月20日から4月27日
- ②現地説明会の開催；開催なし
- ③質問受付；4月27日から5月9日
- ④提案書類提出期限；6月3日

(2) 応募団体

「子ども家庭支援システム構築業務委託受託候補者選定(公募型プロポーザル方式)実施要領」に基づき、2団体から提案書類の提出がありました。

【応募団体(50音順)】

株式会社 両備システムズ
シャープマーケティングジャパン株式会社

(3) 審査経過

令和4年(2022年)4月12日 第1回審査委員会

令和4年(2022年)6月15日から6月20日 専門部会

令和4年(2022年)6月28日 第2回審査委員会(プレゼンテーション審査)

(4) 選定委員会の構成

※敬称略、順不同

委員名	役職等
◎ 厚東 祐子	こども未来部 次長 兼 こども政策課長
○ 藤田 健一	こども未来部 こども相談課長
伊藤 洋輔	総務部 デジタル戦略課長
松浪 桂	健康医療部 次長 兼 母子保健課長
杉山 眞紀	教育委員会事務局 児童生徒課長

◎は委員長 ○は副委員長

5 選定理由

豊中市の子ども施策及び国の動向を熟知しており、本業務で求められる切れめのない支援、重層的な支援等の役割を理解した上で、こども家庭庁の創設、児童福祉法改正に伴い設置されるこども家庭センターも見据えた取組みなどの提案がなされています。また、本業務で求める仕様要件及び企画提案依頼書に沿った的確な提案があるとともに、費用面でも優位であり効率的・効果的に業務遂行されることが期待できることから、受託候補者としてふさわしいと判断しました。

6 採点結果

応募が2者であったため、事業者の競争上の地位に配慮する観点から、豊中市公募型プロポーザル方式の実施に関するガイドラインに基づき、公表しないこととします。

7 担当課

こども未来部こども相談課
総務部デジタル戦略課